
令和7年度予算第二特別委員会質問要旨

○ 局別審査

令和7年3月10日

質問者（質問順）

- 1 坂本勝司 委員（民主フ）
- 2 山田一誠 委員（自民党）
- 3 伊波俊之介 委員（自民党）
- 4 久保和弘 委員（公明党）
- 5 藤崎浩太郎 委員（立憲党）
- 6 田中紳一 委員（維新会）
- 7 みわ智恵美 委員（共産党）

財 政 局

局 別 審 査

1 坂 本 勝 司 委員（民主フ）

1 令和7年度予算案について

(1) 令和7年度予算案の特徴について伺いたい。

(2) 本市が抱える様々な課題解決のためには、バランスよく施策を進めていくべきと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 横浜のさらなる発展につなげるために、今を支える現役世代にも報いるという視点も大切にされた市政運営を進めていただきたい。

2 保有資産の利活用について

(1) 現在暫定利用されている土地の利活用にあたっては、利用者も含めた地域の声を聴くべきと考えるが、見解を伺いたい。

(2) 廃校の利活用の進め方について伺いたい。

(要望) 地域の思いが反映される跡地利用が実現できるように、利活用の検討を進めていただきたい。

3 宝くじの販売促進について

(1) 宝くじの売り上げ減少に対する受け止めについて伺いたい。

(2) 宝くじ収入が増えるような販売促進策が必要と考えるが、見解を伺いたい。

1 令和7年度予算案と財政運営について

- (1) 令和7年度予算案の所感について伺いたい。
- (2) 予算編成開始時の収支不足解消に向けた取組について伺いたい。
- (3) 「創造と転換」による財源創出の取組について伺いたい。
- (4) 今後の財政運営に向けた決意について伺いたい。
- (要望) 「創造と転換」を進めるにあたり、創造の部分である財源を稼いでくるといふ視点も大切に責任を持って取り組んでいただきたい。
- (要望) 財政責任条例の趣旨を踏まえた将来世代に責任ある財政運営に取り組んでいただきたい。

2 (仮称)豊岡町複合施設再編整備事業について

- (1) P F I 事業としての現在の進行状況について伺いたい。
- (2) 地域の声に対する要求水準書への反映状況について伺いたい。
- (3) 地元企業の事業参画への配慮について伺いたい。
- (4) 今後の事業化に向けた意気込みについて伺いたい。

3 資産の戦略的利活用について

- (1) 未利用等土地の適正化計画の概要と公表状況について伺いたい。
- (2) 未利用等土地の適正化をどのように進めていくのか伺いたい。
- (3) 市有地の利活用の判断について伺いたい。
- (要望) 市有地の戦略的利活用にあたっては、とりわけ売却などについては、一層慎重な判断をしていただきたい。

4 未収債権の縮減に向けた取組について

- (1) 弁護士への相談・委任等を活用した取組の状況について伺いたい。
- (2) 未収債権管理システムの運用状況について伺いたい。
- (3) 「適正な債権管理」の実現に向けた今後の方針について伺いたい。

(要望) 未収債権の縮減の取組をしっかりと進めていただきたい。

5 電子契約の利用拡大について

(1) 本市の電子契約の特徴について伺いたい。

(2) 工事契約における令和6年度の電子契約利用状況について伺いたい。

(3) 電子契約の利用促進に向けた方策について伺いたい。

(4) 今後の電子契約の拡大方針について伺いたい。

(要望) 事業者への丁寧な説明を行い、電子契約の利用拡大に取り組んでいただきたい。

3 伊波俊之助 委員（自民党）

1 市税収入について

- (1) 令和7年度市税収入の特徴について伺いたい。
 - (2) 個人市民税の具体的な増収要因について伺いたい。
 - (3) 本市歳入の約半分を占める市税収入をしっかりと確保していくことが重要と考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 今後も確実に市税収入を確保し、各局の政策を後押ししていただきたい。

2 税務システム再構築について

- (1) 現状の税務システムの課題について伺いたい。
 - (2) 税務システム再構築による効果について伺いたい。
 - (3) 税務システム再構築を契機として、DXを意識した税務職員像を改めて考える必要があると考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 事務フローの見直しや人材育成などを行い、適正かつ公正な税務事務をさらに進めていただきたい。

3 未利用等土地の適正化計画について

- (1) 適正化の目標の達成見込みについて伺いたい。
 - (2) 適正化の判断基準について伺いたい。
 - (3) 適正化を進めるにあたっての課題について伺いたい。
 - (4) 適正化のために重点をおいて進めていく取組について伺いたい。
- (要望) 新たなチャレンジを重ねながら、しっかりと未利用等土地の適正化に取り組んでいただきたい。

4 公共工事の生産性向上について

- (1) 本市でのASPの利用状況について伺いたい。
- (2) ASP普及に向けた取組について伺いたい。
- (3) 今後の普及に向けた意気込みについて伺いたい。

(要望) 建設業、さらには公共工事が持続できるように公共工事の生産性向上に取り組んでいただきたい。

5 公共工事の不調対策について

(1) 配置技術者の専任緩和の内容について伺いたい。

(2) 現場代理人の常駐義務の緩和について伺いたい。

(3) 参加者確保に向けたさらなる取組が必要であると考えますが、見解を伺いたい。

(4) 建設業の担い手確保に向けた意気込みについて伺いたい。

(要望) 担い手確保にしっかりと取り組むことにより、入札不調をできるだけ少なくし、公共工事の円滑な執行を進めていただきたい。

4 久保和弘委員（公明党）

1 税務システム再構築における市民の利便性向上の取組について

- (1) 税務システム再構築の進捗状況について伺いたい。
- (2) 市民の利便性向上の取組について伺いたい。
- (3) 個人や法人など多くの方に利用を促し、利便性を実感してもらえるよう取組を進めるべきと考えるが、見解を伺いたい。

2 電子入札システムの利用拡大について

- (1) 令和7年度における電子入札の拡大対象について伺いたい。
- (2) 事業者のICカードの保有率について伺いたい。
- (3) 事業者に配慮しながら電子化を進めるべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 事業が円滑に進むように入札不調対策をしっかりと進めていただきたい。
- (要望) 電子入札システムの利用拡大において、事業者の状況に配慮した丁寧な対応をしていただきたい。

3 公共建築物の持続的な維持保全に向けた取組について

- (1) 本市公共建築物におけるエレベーターの設置台数及び年間の保守点検費用について伺いたい。
- (2) 本市公共建築物におけるエレベーター保守点検業務の現状について伺いたい。
- (3) 本市における独立系事業者の活用に向けた取組について伺いたい。
- (4) 独立系事業者の活用に向けた今後の取組の方向性について伺いたい。
- (要望) エレベーターの安全性を確保しながら、ライフサイクルコストが安価になる保守点検を進めていただきたい。

4 財源創出の取組について

- (1) 財政局としての財源創出の取組について伺いたい。
- (2) GREEN×EXPO 2027への宝くじ支援獲得にあたっての意気込みについて伺いたい。

(要望) GREEN×EXPO 2027 の開催を本市のさらなる成長と経済活性化につなげるために、財政局もしっかりと役割を果たしていただきたい。

5 政策の実現と持続可能な財政運営について

(1) 市民ニーズを捉えた施策の展開と持続可能な財政運営を両立することが重要と考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 持続可能な財政運営の実現を図りつつ、必要な施策の拡充に向けて取り組んでいただきたい。

1 財政ビジョンについて

- (1) 財政ビジョン策定時と現在を比較した社会経済状況の変化への認識について伺いたい。
- (2) 今後、社会情勢の変化などを踏まえ、財政ビジョンの将来アクションや長期財政推計などの更新も検討していく必要があると考えるが、見解を伺いたい。
(要望) 財政ビジョンは今後も参照し続けるものであり、社会環境の変化等を踏まえ、将来アクションなどの更新にしっかりと取り組んでいただきたい。

2 災害に備えた財政調整基金について

- (1) 現在の財政調整基金の積立の考え方について伺いたい。
- (2) 地震等の被害想定も踏まえて、財政調整基金の積立について戦略的に取り組むことが必要と考えるが、見解を伺いたい。
(要望) 財政調整基金の積立にあたり、活用と備えの両面から検討していただきたい。

3 公共施設マネジメントの推進について

- (1) 令和6年度及び令和7年度における地域特性やニーズ等を踏まえた再編整備のモデル検討の内容について伺いたい。
- (2) 再編整備にあたっては、複合化に伴い、用途廃止される建物などの後利用も含めて検討していくべきと考えるが、見解を伺いたい。
(要望) 市民の皆様の利便性に配慮しながら、公共施設の適正化の検討を進めていただきたい。

4 税務システム再構築及び標準化について

- (1) 個人市民税申告書の様式変更に伴う窓口での混雑対策について伺いたい。
- (2) 税務システム再構築によるペーパーレスの効果について伺いたい。
- (3) 税務システム再構築における事務の見直しの考え方について伺いたい。

(要望) 税務システムの再構築を通して、業務効率の改善及びコストの縮減に取り組んでいただきたい。

1 外国人に対する市税の滞納整理について

- (1) 外国人の個人住民税の徴収に係る課題認識について伺いたい。
 - (2) 税務システムの再構築を契機とした滞納整理に係るデータ活用について伺いたい。
 - (3) 市税の自主的な納付が見込めない方に対する未収対策について伺いたい。
- (要望) 歳入の根幹である市税収入の確保に向けた取組をしっかりと進めていただきたい。

2 受益者負担の適正化について

- (1) 「市民利用施設等の利用者負担の考え方」を策定した趣旨について伺いたい。
 - (2) 市民利用施設等の利用料の改定を進めていくべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (意見) 今後の財政状況等を踏まえれば、施設利用状況などを踏まえたデータ分析等が必要であり、受益者負担の適正化を進めることが急務である。
- (要望) 受益者負担における適正な負担の検討について、全庁的に取り組んでいただきたい。

1 市民の暮らしを守る予算編成のありかたについて

(1) 予算の配分を、大型事業や大企業向けの政策から市民に身近な事業へもっと振り向けていくべきと考えるが、見解を伺いたい。

(2) 市民が切実に求めている事業に早急に予算を充てるべきと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 市民に身近な事業にさらに予算を振り向けていただきたい。

2 市ができる賃上げ施策としての公契約条例の早期制定について

(1) 建設業界の担い手不足の状況への受け止めについて伺いたい。

(2) 建設現場の賃金の実態を調査すべきと考えるが、見解を伺いたい。

(3) 労働条件を守るための環境整備の取組について伺いたい。

(4) 本市でも協議会を立ち上げ、条例制定を検討すべきと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 公契約条例制定により現場の労働者の収入増加にしっかりとつなげ、労働者の働く意欲を高め、若年世代にも魅力的な職務環境を整備していただきたい。